

のぞみっこ

元氣・本氣・笑顔で挑戦

鶴岡市立京田小学校だより

令和8年1月26日 №9



厳寒の体育館に、熱いかけ声！温かなふれあい！
伝統の長縄チャレンジカップに向けた練習が佳境。跳べ！回せ！ベストを目指せ！



今年もやってきましたこの季節！京田小伝統の「長なわチャレンジカップ 2026」が1月28日（水）に行われます。8の字跳び（長なわとび）を3分間、全校で合計何回跳べるかを計測します。一つのグループが1年生から6年生まで各学年が混ざった状態で約20名の編成。全部で6つのグループがあり、全校児童がどこのグループに所属しています。上手い高学年が、小さな低学年の児童の面倒を見ながら、グループごと、仲良く、協力し、励まし合って練習を重ねてきました。京田小の子供たちの長なわとびは、とても上手です。全校での取り組みとしては、おそらく、鶴岡市で一番上手なのではないでしょうか？クラス規模ではもっと上手なところもありますが、1年生から6年生まで全校児童が混じっての取り組みとしては、もしかすると庄内地区の小学校で最強の学校ではないかと思っています。まず、回し手の高学年が上手。下級生への指導、励ましも上手。続いて、低学年も恐れず長なわに飛び込んでいく跳び方が上手。初心者の1年生も、京田小に入れば出来るようになる。得意な子も、そうでない子も、一つの取り組みを通して、全員が成長していくイベントです。

インフルエンザなどが流行らず、何とか本番の日を迎えたい！記録を更新して、みんなで喜び合いたいです。

程よい緊張感！見事な書き初め

1月8日（木）の2校時目に全校「書き初め」を行いました。程よい緊張感の中、どの子も精一杯、取り組みました。新年にふさわしく、真剣な表情で打ち込む姿が見られ、気持ちの良いスタートとなりました。6年生は「夢を語ろう」と書き上げ、皆、良い表情を見せてくれました。

